

令和5年度県立高等学校入学者選抜学力検査

国語

■ねらいと出題の内容、今後の学習指導のために

㊦ 言語事項に関する問題

【ねらい】

中学校までに学習した漢字や敬語などの、言語事項についての理解度・定着度をみる問題です。

【出題の内容】

漢字の読み書き、敬語の用法に関する問題です。

【今後の学習指導のために】

漢字については、多様な語句の形で使ったり、様々な文脈の中で使ったりすることができるように、「書くこと」の指導と関連させ、工夫して指導することが必要です。

敬語の用法については、敬語の語彙の知識を身に付けさせるとともに、話や文章の中での実際の用例に沿った指導が求められます。

㊦ 韻文・俳句

【ねらい】

詩を提示し、理解と鑑賞力をみる問題です。

【出典】

「蝙蝠傘の詩」(黒田三郎)

【出題の内容】

- 1 詩の内容や語感などをもとに、詩に表された情景を読み取る問題です。
- 2 鑑賞文をもとに、詩に表された心情を読み取る問題です。
- 3 鑑賞文をもとに、詩に表された情景を読み取る問題です。
- 4 叙述に基づき、詩を適切に解釈する問題です。

【今後の学習指導のために】

韻文の指導の際には、言葉に込められたイメージを読み味わい、作者の思いや情景を読み取る力を養うことが大切です。

㊦ 古典

【ねらい】

基本的な古典の読解を通して、基礎的な知識と読解力をみる問題です。

【出典】

「十訓抄」

【出題の内容】

- 1 古典の基礎である歴史的仮名遣いの問題です。
- 2 本文の内容に関する会話文を完成させることにより、本文の内容を適切に読み取ったり、内容を適切に解釈したりする問題です。

【今後の学習指導のために】

古典に親しむ態度を育て、音読などを通して話の展開や内容を根拠を持って読み取る力を身に付けさせることが大切です。また、他の作品や資料との関連性を考えて読むことなど、作品の世界をより深く、広く理解することを目指した指導の工夫が求められます。

㊦ 文学的文章

【ねらい】

文学的文章の読解を通して、場面の展開や心情などを読み取る力をみる問題です。

【出典】

「給食アンサンブル2」(如月かずさ)

【出題の内容】

- 1 登場人物の心情を適切に読み取る問題です。
- 2 登場人物の心情を文脈に沿って多面的に読み取り、適切な語を補うことで説明したり、定められた字数で説明したりする問題です。
- 3 登場人物の行動を解釈し、その心情を読み取る問題です。
- 4 登場人物の心情を物語全体の展開を踏まえて適切に読み取る問題です。
- 5 情景描写を理解し、小説の表現を適切に解釈する問題です。

【今後の学習指導のために】

文学的文章の読解の指導では、人物の動作や会話、情景描写などを根拠に登場人物の心情を正しく読み取る力を身に付けさせることが求められます。さまざまな表現の効果について十分に読み味わうことも大切です。また、授業において、表現等の言語活動を充実させたり、文章表現の差異を

考えさせたりすることも求められます。

五 説明的文章

【ねらい】

説明的文章の読解を通して、論理的な思考力や読解力をみる問題です。

【出典】

「思考の庭のつくりかた はじめての人文学ガイド」(福嶋亮大)

【出題の内容】

- 1 品詞の識別に関する問題です。
- 2 図に基づきながら、本文の内容や構成を適切に把握する問題です。
- 3 本文の表現について、内容を適切に解釈する問題です。
- 4 筆者の意見を適切に捉え、定められた字数でまとめる問題です。
- 5 文章全体における、内容の構成や展開を正しく把握する問題です。
- 6 会話文の読み取りを通して、本文の内容に関する適切な考えを選択する問題です。

【今後の学習指導のために】

説明的文章を読解するには、論理の展開を把握し、文章の要旨を捉える力を身に付けさせることが求められます。また、読み取った内容を的確に解釈する力も求められます。

六 条件作文

【ねらい】

非連続型テキストから正確に情報を読み取り、各質問項目の回答状況の関連性に着目し、資料の内容を踏まえながら、指示された観点に基づいて自分の考えや意見を明確にして書くことを通して、論理的な思考力や表現力を総合的にみる問題です。

【出題の内容】

福島県「ふくしまユニバーサルデザイン推進計画」の内容及び「令和3年度 県政世論調査」の質問と回答結果を示した資料の読み取りに基づき、自分の考えや意見を述べる問題です。

【今後の学習指導のために】

資料から読み取った情報を比較したり結び付けたりして考察を深める力や、資料の内容や自分自身の知見を根拠として、考えや意見を整理して書く力を身に付けさせる指導が必要です。

■まとめ

国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力の育成のためには、まず基礎的・基本的事項の確実な習得が求められます。そして、知識及び技能、また思考力、判断力、表現力等の相互の関連を図り、言語活動の充実に努めながら、計画的に指導することが大切です。

■正解(別紙)

■正答率・部分正答率(%)

国語	番号	大		一								二			
		小	1								2	1	2	3	4
			(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)					
	正答率	98.4	90.6	94.9	74.3	76.4	91.0	78.9	65.4	65.1	69.3	64.9	57.6	69.9	
	部分正答率														

三				四					五						六	
1	2			1	2		3	4	5	1	2	3	4	5		6
	(1)	(2)	(3)		(1)	(2)										
92.6	87.4	23.8	75.0	89.9	79.6	22.9	16.3	77.8	73.9	39.7	71.8	73.6	1.1	31.0	76.6	8.0
		22.2				31.7	45.2						47.3			78.8